

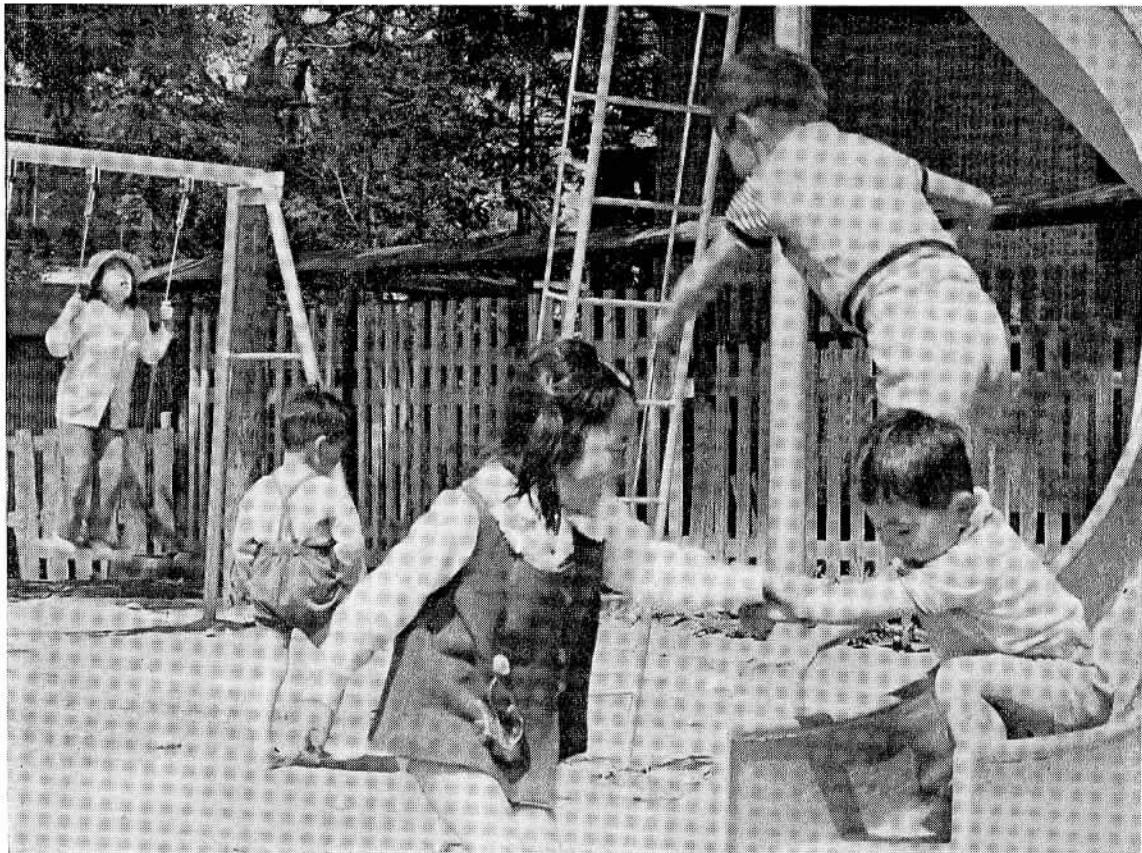
市報



いのわか

話のタネ

石岡市内では、一年間にどれくらいの住宅が建てられているか。四十六年一月から十二月までの建築確認申請によると、専用住宅が五百六十五件、併用住宅が七十二件、その他百六件で全部で七百四十三戸の新しい住宅が建てられていことになります。



5 / 1972

— 206 号 —

こどもはのびのびと

よい環境と豊かな愛情で

5月5日のこどもの日から11日までは児童福祉週間でした。

遊園地で無心に遊ぶこどもたち。石岡市のあすをになうこのこどもたちが心身共に健やかに成長するためには、よりよい社会環境と豊かな愛情が大切です。

最近、親と子の断絶がとかく問題視されますが、毎日の家庭での団らんのひととき、お互いの立場を理解しあうためにも、よく話し合い、明るい家庭でのびのびと育てましょう。（八幡様境内にて）

市の人口（5月1日現在）

前月比

世帯数	10,489世帯	51世帯増
人口 男	20,013人	34人増
女	21,137人	13人増
計	41,150人	47人増

市民運動でムード盛りあげ

国体実行委員会 47年度事業計画などきまる

47年度事業計画などきまる

第二十九回国民体育大会石が大切』とのあいさつがあり

岡市実行委員会では、さる四

が大切」とのあいさつがありました。

② 会場地周辺の環境整備
 ③ 市民運動の推進

備 なお、事業計画についてほ
ムードを盛りあげていくため
二市民運動をもつと積極的

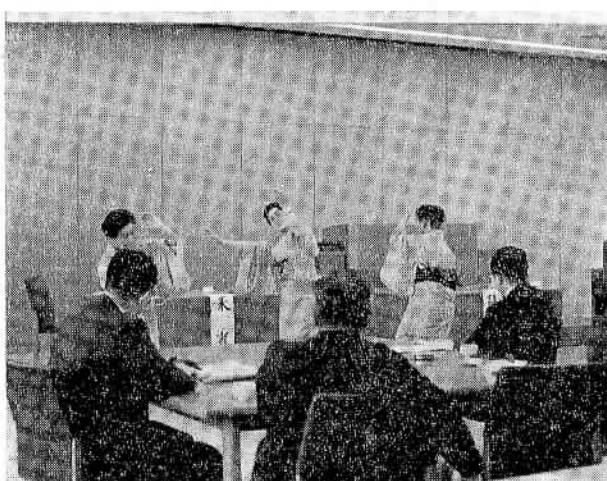
二、先催県の視察調査

十二、競技用具の整備

このあと、協議事項にうつり、四十六年度の決算認定になりました。引き続き、四十七年度の事業計画と予算について話し合いが行なわれ、予算是五十三万二千七百一円ときまりました。

民参加の大会を開いてはど
かなどの話し合いが行なわ
ましたが、取りあえず四十
年度には次のような事業を
なうことをきめました。

六、國体開催財政計畫
七、事務局執行体制の強化
八、競技役員手引の編集準備
九、競技役員編成
十、競技実施要項の編集
十一、吹奏樂器の整備



総会の席上で国体音頭を披露する婦人会の皆さん

市長との 対話室

岡市実行委員会では、さる四月二十七日、石岡信用金庫会議室で、第四回総会を開き、四十七年度事業計画などきました。

右が大切」とのいさつがありました。
つづいて、事務局から、四
十六年度の事業経過のあらま
しやバドミントン審判員の養
成と選手強化の対策、専門委
員会への付託事項の報告があ
りました。
とくに、専門委員会へ付託
された事項のなかの
①宿泊輸送

③ 市民運動の推進
会場地周辺の環境整備

ムードを盛りあげていくためには、事業計画についても、なるべく市民運動をもっと積極的に進めていこうとか、バドミントンへの関心をたかめるために選手強化ばかりではなく、重

二、先催県の視察
三、募金計画なら
四、臨時通信計画
五、警備、交通対
宿輸送計画

石岡の発展のためには、
市域の拡大が必要であり、
そのための町村合併の推進と
住宅地の開発を積極的に
進めることが大切と思うが、
（市内一青年）

住宅公団に対して進出企業の申込みがあつて、公団の方々から石岡市と県に対し事業協議というかたちで相談がなされるわけです。

そこで、市としては、工場を選定するための審議会をつくって、関係方面の方々に委員になつていただき、市としての意見をまとめて、これを公団へ戻し公団によつて最終決定をしてもらうというかたちで厳重なチェックを行います。そして、さらにはいつくる工場が決定した頃

方の意見を思いますが、市ではどんな想をお持ちですか（一市民回答）

こどもの人間形成にどうこのような施設が大へん有るものであることを十分に知しております。私はなとか石岡に理想的なこういふ施設をつくりたいという考え方をもっておりまして、現いろいろと研究を進めております。場所の問題、あるいはそういう施設にするか、資金の問題等といろいろこれかが、煮つめてまいりたいと考え

老人医療の無料化を七十歳以上の老人に対して実施できないでしょうか
(回答) 老人医療の無料化の問題は、国の方が四十八年一月から七十歳以上、これは外來、入院ともでございますが、そういうことで実施するということになつています。
(市民) ええ、承ります。金は市も実施していくたいと考えています。

福祉年金の 所得状況届

6月30日までに届出を



ママさんバレーボール好試合を開催

高浜小チームが優勝

ママさんバレーボール大会が行なわれました。高浜小チームが優勝しました。

ママさんバレーボール大会が行なわれました。高浜小チームが優勝しました。

(写真は、揚水機場)

七十歳以上の人、重度の心身障害のある人、夫と死別した母子世帯の人などで、福祉年金を受けている人は、毎年六月中に「福祉年金所得状況届」を市役所へだしていただことになっています。

この「所得状況届」というのは、福祉年金を受けている本人、その配偶者、および本人を扶養している人の昭和四十六年中の所得の状況などを届け出るもので、これによつてことしの五月から来年の四月までの一年間、福祉年金を受けることができるかどうかをきめる非常に大切な届けで

受給権者の皆さんには、この届出受付の日時や場所をお知らせしますので、忘れずに年金証書といっしょにお届けください。

未納分の保険料は

六月三十日までに

国民年金の保険料未納分を

ことしの六月三十日までに納めないと、あなたの年金を受ける権利がなくなります。

未納分のある人は、いますぐ納めましょう。

くわしくは、市の厚生部年金係へお問い合わせください。

駐在員さんを表彰

市では、さる四月十三日に

鈴木賢一、野口隆二、飯村光雄——以上五年連続

大島盛常——二十年勤続

伊藤芳太郎——十五年勤続

佐川種政、仲田周教、飯田勇——以上十年勤続

大和田義吉、大西竹一、山本吉藏、倉田文之丞、大槻有次、仲田豊治、高橋美能留、木村寅次郎、田崎岩吉、梅谷国松、柴崎吉男、坂本保、小松崎正——以上五年勤続

○優良納税組合員

関辰三郎、中島三男、稻垣直行、野口千代雄、糸川圭吾

大久保安作、小林政雄、常盤光夫、高安均、田崎寿雄、杉

四月二十九日、石岡中学校

の校庭では、春のママさんバレーボール大会が、また体育馆では事業所対抗のバレーボ

ール大会が行なわれました。

ママさんバレーボール大会が行なわれました。高浜小チームが優勝しました。

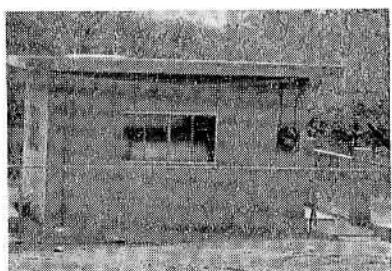
試合で、この日は八チームが追いつ迫われつの接戦でした

とくに、決勝の高浜小チームとの試合は、

高浜小チームが、結局高浜小チームがわずかの差で優勝しました。

なお、事業所の部では、男女共二チームづつが参加、男女共石岡精工チームが優勝し

大原・水内地区に 簡易水道完成



このほど、湖北水道企業団の給水区域外になつてゐる三村の大原、水内地区に市の簡易水道が完成しました。

このほど完成した簡易水道は

加入戸数百戸、給水人口五百立方メートルです。

なお、事業費は千五百三十万六千円で、一部は国民年金特別融資によるものです。

村一郎、櫻村周平、河原熊次郎、広瀬潤、大塚悟一、島田馨、大塚龟寿、藤枝勝之助、鈴木三郎、本田富衛、本田国光、山口謙、山口三繕、飯村光雄、磯野昭久

「教え子たちの同窓会に招待されて、むかし話をするの



勲四等旭日小綬章

大久保準一さん
(守横町)

が樂しみ」と語る大久保さんは、大正十三年に石岡農学校へ奉職し、日立工業の校長を歴任、三十八年間子弟の教育にたずさわりました。

岡アルコール工場製造課蒸留



勲七等瑞宝章

武藤宏さん
(山王台)

なお大久保さんは、校長としてはじめて赴任した日立工業高等學校が、當時実驗設備などのないひどい学校だった関係で、産業教育にはとくに力をいました。

蒸留の仕事は、アルコール工場へ勤めはじめてから三十三年間蒸留の仕事を統けてきた武藤さんは、現在副作業長のポストにあつて、良質のアルコールづくりに精を出しています。

以上のように、家庭裁判所の手続きは決してめんどうなものではなく、費用もあまりかかりません。

家庭裁判所には相談係もありますので、進んで利用して問題を早く解決して明るい家

わずかな費用で簡単に

家庭裁判所への申し立て

家庭裁判所では、離婚や遺産分割のような夫婦や家族の間の争いを解決するほかに、戸籍の誤りを訂正することの許可や、遺言書を検認すること、養子縁組の許可、両親をなくしたことの後見人を選任することなど、わたくしたちの生活に密接にかかわり合うことがらをいろいろな方法で取り扱っています。

こうしたことがらについて家庭裁判所へ申し立てをすると、裁判所へ申し立てをするときには、どのようにすればよいかを簡単に説明しましょう。

だれにでもできる

申立て

家庭裁判所への申立ては、

この申立てには、戸籍謄本や住民票の写しなどが必要になります。申立てするときには、

申立ての場合は、三百円の申立ては、夫婦間の問題の解決や遺産の適正な分割を求める

申立てなどのように、争いの

このように、申立てに伴う経済的負担はできるだけ軽くすむようになっていますが、どうしても費用をだせないと

いう人のために、水戸市大町(裁判所の合同庁舎内)に法律扶助協会や家庭裁判所内に

調停懇話会福祉部があります

ので、場合によつては、ここでいろいろな援助を受けられます。

費用のだせない

人のために

三百円の申立ては、戸籍訂正や養子縁組の許可、後見人の選任などのように、争いの解決とは関係のないことがらます。申立て手数料は二百円と三百円のものにわかっています。

二百円の申立ては、戸籍訂正や養子縁組の許可、後見人の選任などのように、争いの解決とは関係のないことがらます。

申立ての場合は、三百円の申立ては、夫婦間の問題の解決や遺産の適正な分割を求める

申立てなどのように、争いの

このように、申立てに伴う経済的負担はできるだけ軽くすむようになっていますが、どうしても費用をだせないと

いう人のために、水戸市大町(裁判所の合同庁舎内)に法律扶助協会や家庭裁判所内に

調停懇話会福祉部があります

受付の窓口に「申立て」を提出するのが普段ですが、ほとんどの場合、裁判所の窓口に用紙が用意されていますので

申立て手数料は

解説を求める申立ての場合(調停事件または乙類審判事件といいます)です。

このほか、裁判所からの連絡に使う郵便切手代として、とりあえず百円程度必要です。

普通は以上のほかに、申立

てにあたって特に必要な費用

はありません。

三百円以内

家庭裁判所への申立てに必要な費用は、それほど多額に

ならないのが普通です。

まず、申立て手数料は二百円

と三百円のものにわかっています。

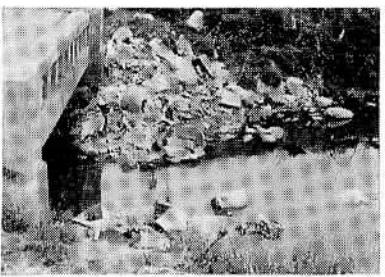
また、その後の手続きにつ

いても、血液型を鑑定すると

か官報に公告するとかいう特

別なことをしなければならない事件は別として、それほど

多額な費用はかかりません。



川などにごみを捨てないで

最近、市内の道路脇や川などに、ごみを捨てる人が多くなったようです。これは、まちのなかの美観をそこねるばかりでなく、これから夏場にかけて、カやハエを発生させる大きな原因ともなります。

そこで、市民の皆さん一人一人が、私たちのまちをきれいにするためにもまた衛生上からも、焼却できるものは自家処理し、台所からで燃えないものは、市で行なっているごみ収集のときにだすようにし、不法投棄は絶対しないように心がけましょう。



さる四月十日の早朝、石岡駅前で、警察署や安全協会、交通安全母の会、交通安全青年隊の人たちが、通勤通学の年少者たちに、交通安全ワッペン三千個を配りました。

交通事故ゼロの日に

ワッペンや風船配る

救助袋で避難訓練

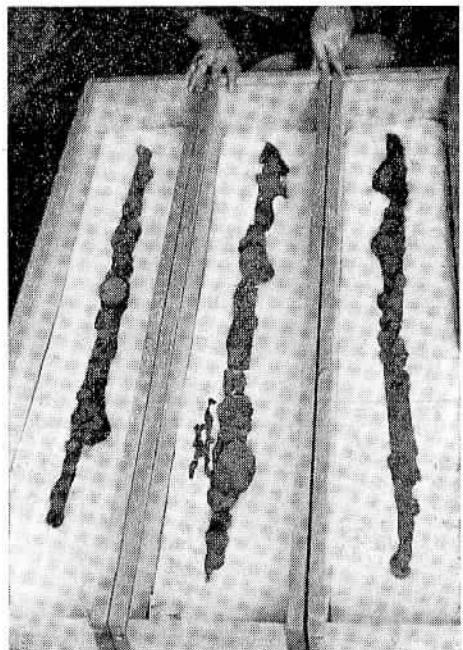


万一小学校火災に備え、このほど七つの学校（石小、府中小、東小、三村小、関川小、府中、城南中）へ避難用の救助袋を備えました。（関川小にて）

各学校では、さっそくこの相談の内容は、境界争いなど土地に關係したもののが最も多く二十六件でした。次に多かったのが騒音やごみなどの苦情で十二件、交通事故の相談が九件、家庭不和八件、相続問題七件、借家問題五件、結婚や離婚問題七件その他十四件となっています。この困りごと相談は、毎月第一、第三金曜日の午前十時から午後三時まで、市民会館の第一会議室で行なっています。

対に秘密を守りますので、他にもれることはあります。また、費用はいっさいかかず。相談の内容については、絶対に秘密を守りますので、他物を釣り上げて獲得しました。二位以下は次のとおりです。二位 木川昭一さん（土浦）三位 加瀬克彦さん（高浜）

高浜の釣り大会で



直刀や楯など発堀

舟塚山古墳で

3月26日から4月14日まで行なわれた舟塚山古墳の発堀調査で、およそ1,500年前のものと思われる直刀（写真）やよろい、楯などが見つかり関係者を喜ばせました。

多い土地のトラブル

困りごと相談の

集計結果から

善意銀行へ

ボンと10万円

木村さんが

金婚式の記念に

市内金丸町の木村亥之吉さん（よさん）とよさん（よさん）夫妻は、ことし金婚式を迎えたのを記念して、このほど市の善意銀行へ十万円を寄贈してくれました。

りませんので、お気軽におりでくださるよう係では呼びかけています。

山の家利用料金表

区分	金額
宿泊料	大人1人につき (1泊2食付) 2,000円
	子供1人につき (1泊2食付) 1,000円
休憩料	大人1人につき 400円
	子供1人につき 300円

海の家利用料金表

区分	金額
宿泊料	大人1人につき (1泊2食付) 1,600円
	子供1人につき (1泊2食付) 1,000円
休憩料	大人1人につき 400円
	子供1人につき 300円

今　日　の　納　税

固定資産税 第1期

都市計画税 第1期

納期限 5月30日限れ

お知らせ



児童手当の

認定請求を

海の家 山の家 へ ど う ゾ

らたれても利用できます。
利用の申込みは、厚生部保
険年金課国保係へどうぞ、利
用券を差し上げます。

○海の家・
○香屋旅館（大洗町）
○和泉屋旅館（日立市河原子町）
○山水荘ホテル（筑波町）
○玉屋旅館（栃木県塙原町）

「」としの農作業賃金
市の農業委員会では、ことしの農作業標準賃金を、10アール当たり次のようにきめましたので参考にしてください。

児童手当を受けている方は
六月中に新たに認定請求の申請をしなければなりません。
また、三人目のお子さんが生まれた人の場合も同じ手続きが必要です。
くわしくは、福祉事務所でおたずねください。

四月号の農用地域原案公表の記事中の地図で、市街化区域とありましたのは、市街地及び集落地域の誤りですの訂正しておわびいたします。

お
わ
び

三月届出

広域結婚相談所をご利用ください

○申し込みは

本所（石岡市民会館）又は支所（玉里村、小川町、美野里町、八郷町、千代田村、出島村の各町村役場）へ認印と写真二枚（手札型）を持っておいでください。なお、申込書は本所又は支所に用意しております。

相談は無料です。

出生		死亡		二六名	
出生	死亡	出生	死亡	出生	死亡
田島	眞地	守山	金丸	山王寺	元貞地
小松崎		守廣	分	茶屋場	
洋		木本	若松	青木	
忍		本	木	國	
剛夫	正義	松	守	泉	
洗俊	仁	大	元	山	
長安	長女	根	喜	守	
啓公	清雅	中	成	守	
長男	喜	根	健	泉	
子	真	豊	由	國	
男	成	崎	信	木	
田	次	大	知	山	
柳橋	男	和	佳	原	
戸田	富	角	代	佐藤	
福田	敏	田	佳	岡田	
岡野	武	豊	代	若林	
原	功	崎	玲	笠井	
本	追	片	美	龍	
柳橋	長女	田	和	大和	
戸田	長男	水	留	田	
洋	次男	大	紀	角	
忍	仁	和	佳	豊	
剛夫	長女	利	代	崎	
洗俊	長男	寬	也	留	
長安	長女	玲	也	美	
啓公	清雅	佳	昭	和	
長男	喜	代	道	士	
子	真	玲	之	夫	
男	成	美	彥	保	
田	次	和	則	良	
柳橋	男	留	弓	也	
戸田	富	美	壽	治	
洋	敏	彦	治	里	
忍	武	彥	世	広	
剛夫	功	則	子	子	
洗俊	追	弓	恵	子	
長安	長女	壽	士	夫	
啓公	清雅	治	保	良	
長男	喜	里	也	也	
子	真	世	昭	也	
男	成	広	道	也	
田	次	子	之	之	
柳橋	男	彦	彥	道	
戸田	富	彥	彥	之	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	
柳橋	男	彥	彥	之	
戸田	富	彥	彥	道	
洋	敏	彥	彥	之	
忍	武	彥	彥	道	
剛夫	功	彥	彥	之	
洗俊	追	彥	彥	道	
長安	長女	彥	彥	之	
啓公	清雅	彥	彥	道	
長男	喜	彥	彥	之	
子	真	彥	彥	道	
男	成	彥	彥	之	
田	次	彥	彥	道	</td